



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

# The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB -- CHARTERED MAY 17TH, 1948

## 主 題 (2009~2010)

- ・国際協会会長 『The Power of One』 「一つとなる力」  
Kevin Comming (Canada カダ)
- ・アジア地域会長 『The Power of One』 「一つとなる力」

スローガン 「Dreaming Asia, Loving Asia」  
「夢見るアジア、愛するアジア」

Chon Byung-Koo (Korea)

- ・西日本区理事 『すべてのいのちを大切に』  
「Love & Care for All the Living Things」  
-いのち・平和・環境- -Life, Peace, Environment  
鈴木 誠也 (神戸ポートワイズメンズクラブ)

- ・六甲部 部長 『希望の<sup>ほしび</sup>灯 となろう』 「Be the Light of Hope」

大田 厚三郎 (神戸西クラブ) - 地域社会を励ます活動を実践しよう -

- ・西宮クラブ 会長 浅野 純一 『奉仕活動を行えることに感謝し、力を合わせて今一步活動の輪を広げよう』

2010年1月 西日本区強調ポイント“IBC・DBC”BCとの交流プログラムを企画し実施しよう！連絡の絶えてい  
るBCとの交流を再会しワイズの輪を国の内外に広げよう！谷本秀康交流事業主任 (東広島ワイズメンズクラブ)

2010年1月

740号 60周年

63期7号

since 1948.5.17

スポンサークラブ  
大阪クラブ  
DBC  
近江八幡クラブ  
広島クラブ

### クラブ主役員

- 会 長 浅野 純一
- 直前会長 濱 浩一
- 副会長(次) 馬場 一郎
- 副 会 長 岩田 健司
- 書 記 廣瀬 一雄
- 書 記 岡田 佑一郎
- 会 計 山本 常雄
- 会 計 足立 康幸
- 監 事 阪根 新
- 監 事 小野 勲紘
- 担当主事 三島 浩司
- 六甲部代議員 山口 政紀
- 部メネット主査 浜美智子
- 区事務局員 小野 勲紘

## 2010年1月第1例会のご案内

日時: 2010年1月22日(金) 19時~21時

場所: 西宮YMCA保育園3F

ドライバー: 馬場一郎メン、三島浩司メン

1. 開会点鐘 浅野会長
2. ワイズソング 一同
3. 聖句朗読
4. ゲスト紹介 浅野会長
5. ゲストスピーチ サポートプログラムの現状と課題  
お話: 新田展子先生(西宮YMCA専任講師)と三島主事
6. 食前の感謝
7. 会食 一同
8. 今月の誕生日のお祝い
9. Y's ニュース 浅野会長
10. YMCA 報告 三島主事
11. 閉会点鐘 浅野会長

ご覧ください。URL: <http://www.kobeymca.or.jp/ys/nishinomiya/index.html>

## 今月の聖句

『イエスはお答えになった。「第一の掟は、これである。『イスラエルよ、聞け、わたしたちの神である主は、唯一の主である。心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力をつくして、あなたの神である主を愛しなさい。』第二の掟は、これである。『隣人を自分のように愛しなさい。』この二つにまさる掟はほかにない。』マルコによる福音書 12章 29~31節  
清水 彬久メン 選

12月 例会出席状況	在籍会員数	19名
第1例会(12.19土)	第2例会(12.4金)	
メ ン 15名	メ ン	10名
メネット5名ゲスト10名	メネット	0名
合計30名	(出席率78%)	合計10名

## Happy Birthday To You

お誕生日おめでとうございます

- 1日 浜崎進一メン 廣瀬一雄メン
- 5日 三島知穂メネット 10日 濱美智子メネット
- 20日 山口政紀メン

## 会長メッセージ 浅野純一会長

早いもので今年もあとわずかとなりました。世間では不況の嵐が吹き荒れています。10年前の就職難が再び繰り返されています。これから社会に出ようとする若者のことを考えると暗澹たる気持ちになります。

昨年(2008年12月)のクリスマス例会で、クリスマスは、ローマ国内で冬至に行われる「光の神の祭」と融け込んで、12月に行われるようになったとお聞きしました。「これからどんどん明るくなる」という、冬には早い時間から暗くなるヨーロッパの人々が、冬至の日に思う気持ちをひしひしと感じました。

クリスマスを終えて、新しい年がやってきます。皆さんの身近なところに、この日本という国に、そして世界の人々に、これから光がさして、どんどん明るくなっていくことをお祈り致します。私は深呼吸をして、遠くを見据えて新しい年を迎えます。新年もよろしくお祈り致します。(Thu, 24 Dec 2009 16:28:30)

## 第1例会の報告

ドライバ 丸山メン(司会)  
濱メン(報告)



12月第1例会は西宮クラブ恒例のクリスマス例会で多くのゲストの方々にもご参加頂き、新神戸竹友クラブにて12月19日(土)午後3時より開催されました。

例会に先立ち午後1時より学びの時を持ち、ワイズ用語(小野メン)、



ファン事業(山本メン)、西宮クラブの歴史(山

口メン)について3名より説明して頂きました。

例会には山口 徹メン(神戸クラブ会長)をお招きし、YMCAとの出会い、「神戸



いのちの電話」理事長としての経験を通じて、“Let it be with me, just as you say”と題し青少年問題についてお話し頂きました。“Let it be with me, just



as you say”とは、聖書の言葉で「お言葉通り、この身になりますように」

というマリアの言葉であり、そこから学ぶものは大きい。今までの私の人生は「神から与えられた人生」と思ふべきであって、自分の人生の目的を求めるものではなく、何を求められているかを考えるべきではないかと?すなわち使命感をもって生きることでもあると話されました。

引き続き、食前感謝のあとゲストを囲んで楽しい懇親会の時を持ち、お誕生日のお祝いなどプログラムを進め、最後にクリスマスプレゼント交換となりました。場所の時間の関係で、最後は慌しくなりましたが、17時半過ぎに



閉会点鐘が鳴らされました。

出席者は浅野、足立、岩田、小野、阪根、堤、馬場（一）、馬場（貴）、瀧、瀧メネット、廣瀬、廣瀬メネット、藤原、丸山、三島、山口、山口メネット、山本、山本メネット、宮地特別メネット、ゲスト10名（横浜つづきクラブ3名、神戸クラブ3名、芦屋クラブ4名）で総勢30名でした。

### 街頭募金に参加して 浅野純一会長

12月20日の日曜日の午後、元町の大丸前で街頭募金を行いました。今回は国際協力募金に加えて、夏の台風による水害の被害にあった佐用町の子どもたちを勇気づけるために余島キャンプを行います。その資金援助をお願いしました。

当日は大変寒い中、余島のキャンプリーダーも多数駆けつけてくれて、44名という大変多くの人数で活動できました。西宮クラブからは私の他、三島主事、小野メンが参加しました。この活動では120,279円が集まりました。募金に協力いただいた方、有り難うございました。

なお、19日のクリスマス例会での募金、8024円はこの街頭募金に入れさせていただきました。この方も協力いただいた方、有り難うございました。

### ワイズニュース 浅野純一会長

#### (1) Y・Yフォーラム

日時：2010年1月9日（土）午後1時から6時まで  
会場：神戸YMCA 三宮会館1階チャペル  
テーマ：「YMCA発！世の中を明るく元気にするプロジェクト」

内容（予定）：神戸YMCAユース委員会プロジェクト報告 グループ討議&発表 ワイズメンズクラブ六甲部活動報告 神戸YMCAクラブ・プログラム発表 などなど

主催：ワイズメンズクラブ六甲部 神戸YMCA

問合せ：神戸YMCA本部事務局 Tel 078-241-7201

なお、この日の午前中（10時30分より）に第2例会を行います。

(2) 横浜つづきワイズメン&ウイメンズクラブへの訪問

日時：2010年1月23日（土） 時間の詳細は未定です。

会場：かけはし都筑2階団体交流室

市営地下鉄「センター南」 徒歩5分（新幹線新横浜駅乗換え、地下鉄で所要10分）

内容：卓話 「子どもたちの平和と非平和～国際協力の現場から」

(社)日本キリスト教海外医療協力会 総主事  
大江 浩 氏  
会費：未定

(3) 姫路クラブ60周年記念例会

日時：2010年1月31日（日） 午後2時～午後5時30分

会場：ラビーナ姫路 会費：8,000円

(4) 旧西部交流会 「カニを食する会」

日時：2010年2月6日（土） 13:00～（12:30受付）

場所：鳥取市賀露港西浜 会費：11,000円

(5) 落語会 2月6日（土） 神戸YMCA活動委員会より

(6) 神戸ワイズメンズクラブ80周年・メネットクラブ45周年記念例会

日時：2010年2月20日（土） 午前11時30分～午後3時

場所：クラウンプラザホテル神戸 会費：10,000円

## 水の流れるまはに25

(俳句) 山野 直行(小野勅紘)

新年あけましておめでとうございます

寅め狸の皮算用も、すっかり稀少種になってしまった虎族ですが、野生が失われることは悲しいことです。生き物が生きるためには他の命を頂かねばならない自然の摂理に感謝して我々人間もその命の糧を捧げたいものです。今年も小懲りもなく自然を詠んでいきたいと思ひます。

にお かいま ひな  
入鳥の濱 垣間む雛は 神さぶり

にお

(琵琶湖の畔、浜大津あたりは 鳩 (にお、かいつぶり)が浜辺に首垂して集うところから、古くより「におの浜」とも呼ばれてきました。鳩の多くは渡りをしないで国内に留まる「留鳥」で、鳩位の小さな水鳥です。雛は母鳥の羽根の下に隠れて移動し、時折羽根の下から愛らしい姿を見せます。その様子は神がかりのような神々しさがあります。) [注]垣間む：(羽根)の間から覗き込む。神さぶり：神々しい様

## ・伊吹山 眠りてどどう ゆくりなし

(静かに眠る冬の伊吹は、しんと雪に覆われていますが、時折木の枝に溜まった雪が「どどう」と落ちる音が響き渡るだけである。) [注] ゆくりなし：突然の出来事にハッと驚くこと。

## ・かもかくも <sup>いも</sup>妹がり集い 年忘れ

(2009年4月～10月まで毎週あるセミナーに参加した。たまたま水曜日であったせいか、私のグループ10人は私以外の9人が奥様で男性は私1人でした。女性も9人も集まるとパワーに押されざみでした。話題の中で「ジェンダー」なんて言葉が出てくると「ドキッ」としてしまいます。男社会の中の女性の気持ちがよく分かった1年でした。) [注] かもかくも：なんだかんたいて、とにかくも。妹がり：女性ばかり。

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

## 理 事 通 信

(1月号より抜粋加工しております)

理事主題 **-すべてのいのちを大切に-**  
“Love & Care All Living Things”

第13代西日本区理事 鈴木 誠也

12月は、アドベントの礼拝やコンサートに教会・YMCA 関係が10回と、5つのワイズ・クリスマス関連例会・コンサートに出席させていただき、聖夜漬けになりました。

13日(日) 和歌山クラブ60周年記念例会

周到な準備の元、台湾・韓国のIBCから20名以上のゲストを迎え和歌山市長からは表彰状を授



与されるといった地域密着活動の素晴らしい記念例会でした。素晴らしい60周年記念冊子も発行されました。

9日(水)宝塚「キャロルをうたうタベ」

宝塚クラブが主体になっての市民参加型コンサート、パイプオルガン、市民聖歌隊、オーケストラ、障がいを持つ子どもたちのベル、フラダンス。最後は全員でのハレルヤ合唱、心に残るコンサートでした。



(写真はポップキッツの皆さんと共に舞台上がりハレルヤを歌う鈴木理事、岩田西宮ワイズ副会長)

12(土)・22日(火) 賀川豊彦献身100年事業

賀川記念館献館式・記念式典に参加して、神戸から生まれた社会活動家に多くを学びました。

17日(木)神戸市民クリスマス

神戸市内のキリスト教会が宗派を超えてキャロリングと礼拝を守り交流を深めました。

19日(土)広島YMCAクリスマス礼拝・祝会

西中国部役員会と区大会準備作業に参加の後、全広島YMCAとワイズ西中国部の懇親クリスマスでした。

20日(日)国際協力街頭募金

神戸大丸前にて総額120279円が与えられた。感謝!

## 西宮YMCA保育園だより

三島 浩司メン(保育園園長)  
(西宮YMCA保育園だより12月号より)

12月の主題：喜びあう

この1年の間にスプーンやお箸が上手に使えるようになった。ハイハイやつかまり立ち、歩行ができるようになった。竹馬に乗る、鶴を折る、絵の具やはさみを使う等、一人一人できることが随分増えたのではないのでしょうか。また、できることだけでなく、体や心もそれぞれに大きくなりました。「けんかが多くなって・・・。」これも見方を変えれば心や体の成長の現れの一つです。一人一人の成長を共に喜び、この1年間の歩みの上に、神さまが多くの恵みを与えてくださったことに心から感謝した

いと思います。

イエスさまのお誕生をお祝いするクリスマスが近づいてきました。今月は、スペインで昔から語り継がれてきたとってすてきな民話を紹介したいと思います。

ある山の上に3本の木が立っていました。ある時、この3本の木は、切り倒された後何に生まれかわりたいかを話していました。

1本目の木は、「きれいな宝物を入れる箱になりたい！」

2本目の木は、「大きな海を渡る船になりたい！」

3本目の木は、「この山で、みんなが私を見て神様を思い出すような木になりたい！」

しばらくして、この3本の木は切り倒されてしまいました。そして、1本目の木は、宝箱ではなく、家畜の餌を入れる箱に。2本目の木は、大きな海を渡る船ではなく、小さな湖に浮かぶ小船に。3本目の木は、太い材木にされてしまいました。3本とも自分達の夢は叶いませんでした。

何年か経ったある日、1本目の木は、生まれたばかりの幼子を入れているのに気づきました。「自分は世界で一番尊い宝物をお入れしているのだ！」また何年か経ったある日の夜、2本目の木は、嵐の湖で何人かの男の人を乗せていました。人々は「このまま沈んでしまうのではないか。」と恐れていましたが、その中の一人が立ち上がり天に向かって「静まれ！」と言うと嵐がぴたりとやんでしまいました。「自分は天と地を治める王をお乗せしているのだ！」それからまた何年か経ったある金曜日、3本目の木に一人の人の手が釘で打ち付けられました。

3本の木は、昔、山の上で語り合った夢のことなどすっかり忘れていましたが、神様の大きな愛により、それぞれ「世界で一番大切な宝物をお入れする箱」、「世界で一番大切な方をお乗せする船」、「世界中の人が神さまのことを思う木」になりました。

この3本の木の夢は、神さまの大きな愛によって形を変えられ、新しい永遠のいのちが贈られてすばらしいものとなりました。私たちも神さまの大きな愛と永遠のいのちをくださるイエスさまのお誕生、クリスマスを共にお祝いしましょう。

**12月聖句: 神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。**

(ヨハネによる福音書3章16節)

## リーダー会だより

西宮・宝塚YMCAリーダー会 藤田 朋子さん

いつも西宮・宝塚YMCAリーダー会をご支援いただきありがとうございます。

12月6日、私の所属するピーターパンでは12月例会が行われました。各グループで好きな道を選び、風吹岩

に登りました。私たちのグループは阪急芦屋川駅から芦屋ロックガーデンを通るルートでした。メンバーたちは、疲れた、と言いつつも自分たちで決めた道を最後まで登りきりました。途中、転んで泣いてしまった子、手をすりむいてしまった子もいましたが、風吹岩に到着したときのメンバーの表情は、充実感にあふれていました。山登りが苦手なお友達に声をかけてあげたり、待ってあげたり、4月からの成長を感じることができ私自身も充実した1日となりました。

12月の終わりには冬のプログラムもスタートします。リーダー会全員で冬のプログラムが成功するようにがんばります。これからもよろしくお祈りします。



西宮YMCA 三島浩司メン

2009年の「今年の漢字」は「新」だったそうです。イチロー選手の新記録樹立、鳩山新内閣発足、新型インフルエンザ流行などが理由のようです。これには「世の中が新たな一歩を踏み出した今、新しい時代に期待したい。」との思いが込められているということです。裏を返せば、「今の時代はNO!」ということではないでしょうか。このことのひとつの表れとして、1998年以来2008年までの11年間、年間自殺者数が3万人を越えています。未遂を含めると…。新しい年が、すべての人が「夢」と「希望」を持って生きてゆける年となることを心から祈りたいと思います。

### 1. 財団法人第4回理事会、第3回評議員会開催

11月27日、財団法人の理事会・評議員会が開催されました。上半期の報告の後、主な協議内容は公益財団法人認定後の定款細則や諸規程についての決議で、定款に定めることのできない内規的な内容について細則に定めるものです。また、日本YMCA同盟の同盟規則改定についての意見聴取もなされ、このご意見は同盟事務局に送付されました。新年度予算については作業未了として次回理事会に送られましたが、厳しい社会情勢及び神戸YMCAの状況についてのご意見を承りました。

### 2. Yes!キャンペーン、開催

11月28日、ミッション委員会が担当するYMCA

セミナーとして、核兵器廃絶に「Yes!」と言う「Yes! キャンペーン in 神戸」が神戸栄光教会を会場とし、約 200 名の参加者を得て開催されました。プログラムは原爆の被爆者の方の証言で生々しい体験を伺い、また子どもたちによる平和創作劇「I PRAY」で感動的な劇、踊り、歌を鑑賞しました。その後、広島平和文化センター理事長のステイブン・リーパーさんの講演で、2010 年の NPT(核不拡散条約)再検討会議を間近に控えた今こそ、平和文化を作り出すチャンスであることの学びと訴えを伺いました。現在、核兵器廃絶への道筋を示した「ヒロシマ・ナガサキ議定書」の採択に向けて、各市町の首長のサインを集める市民運動が全国で続けられていますが、神戸 Y M C A もまたこの運動に賛同し、協力することができました。今回、市役所を訪問し、市長のサインを頂けた市は、神戸、芦屋、姫路、三田、篠山、丹波、淡路、洲本、南あわじ、小野、西脇(以上、20 訪問中 11 市)で、既にサイン済みを含めて、兵庫県下では 22 市町がサインを下さっています。本部事務局の中村和光主事及び大塚章信常議員、下村俊子理事その他の皆様に尽力いただきました。心から感謝いたします。

### 3 . クリスマス行事が各地で盛大に開催

Y M C A の内外でクリスマス行事が行われました。12 月 5 日には西宮・宝塚 Y M C A 少年少女クリスマス会が行われ、80 名余りの子どもたちと共に、歌やゲームなどを楽しみ、イエス様の誕生をお祝いしました。12 月 7 日からの週には、学校法人、社会福祉法人の各園で子どもたちのクリスマス礼拝と祝会がそれぞれに持たれ、年長児が降誕の聖劇を演じ、素晴らしいクリスマスでした。毎年のことですが、子どもたちの一生懸命の演技には心打たれます。また、それぞれのランチ、センターでも子どもたちのクリスマスの集いが持たれ、楽しく有意義な時となりました。

宝塚では、12 月 11 日に宝塚ベガホールにおいて、宝塚ワイズメンズクラブの皆様が中心となって市民クリスマスが開催されましたし、17 日には 51 回目を数える神戸市民クリスマスが神戸栄光教会を会場として行なわれました。大変寒い日となりましたが、北野、元町の二つのコースでキャロリングが行われ、多くの方が参加されました。神戸栄光教会では、おいしいケーキと温かい飲み物を用意していただき、また礼拝でも子どもたちの祈りを聞くことができ、心も温まるクリスマスでした。

12 月 21 日には、神戸 Y M C A 3 法人合同の役員クリスマスが行われ、神戸聖愛教会の小栗献牧師がご奉仕くださいました。また、それに先立つ祈祷会では、新年度の

年間聖句が選考され、2010 年度の神戸 Y M C A 年間聖句として、旧約聖書詩篇 27 章 14 節「主を待ち望め 雄々しくあれ、心を強くせよ。」(下村俊子理事推薦)が選ばれました。とかく意気消沈してしまいそうな世相にあって、私たちは神様の助けを得て、力強く一年を歩んでいきたいものです。

### 4 . 街頭募金、多くのボランティアが集結

12 月 20 日午後、神戸元町の大丸前において、国際協力募金のための街頭募金活動が行われました。国際活動委員会の呼びかけで、ワイズメンズクラブや余島リーダー会、国際ボランティアの皆さん、また留学生も加わり、ボランティアが 44 名も集り募金活動ができました。大変寒い一日で、皆さんは凍えそうな寒風が吹く中を大きな声を出して呼びかけてくださいました。国際協力募金という、ちょっとインパクトに弱い呼びかけでしたが、26 日から始まる佐用町の被災児童のためのキャンプへの支援も呼びかけて、多くの通行の方々協力してくださいました。成果は 120,279 円の募金が集められました。ご奉仕いただいた皆様にも感謝申し上げます。

尚、佐用町の被災児童 65 名を招待しての余島クリスマスキャンプは 12 月 26 日から 28 日に開催されました。詳細はまた改めてご報告いたします。

### 5 . 賀川豊彦献身 100 周年記念式典挙行、賀川記念館竣工

今年は賀川豊彦という神戸が生んだ偉人が新川(生田川)の貧民窟に移住し献身を始めて 100 年になることを記念し、様々な行事が行われています。記念行事の一環として、建物の再建工事が行われていました賀川記念館が、この度、工事を終了してお披露目の会が 12 月 12 日に行われました。場所は以前の賀川記念館の場所で、国道 2 号線の生田川を少し東が行った所にあります。ここにイエス団本部やイエス団教会及び友愛幼稚園が建設され、また新たに賀川記念館ミュージアム、総合研究所の機能も備えられます。イエス団には神戸 Y M C A の旧職員の方も数名おられますし、今井鎮雄顧問や山口政紀常議員、また水野総主事を含めて数名のスタッフが関わっていますので、大変親しい関係の団体でもあり、今後交流が続けられていきます。

12 月 22 日には、賀川献身 100 周年記念式典として、著名な日野原重明さん(聖路加国際病院理事長)の講演、日野原さん・今井顧問・野尻武敏さん(コープこうべ理事長)による鼎談が、ポートピアホールで開催されました。大変多くの出席者があり、賀川

豊彦の功績と継承について多くの学びがありました。尚、来年の3月22日まで神戸文学館において、「賀川豊彦の文学」をテーマに特別展示が行われていますのでご覧ください。

## 6. 人事異動

<退職> 杉浦宏季さん(主事職 三宮ランチ)が12月末をもって退職されます。

<定年> 藤井とも子さん(事務職 本部事務局)が12月末をもって定年を迎えられます。藤井さんは今井鎮雄顧問が総主事時代からの総主事秘書で、途中、国際文化センターや事業部でのお働きなどを経て、今も今井顧問や水野総主事の秘書を務めていただいております。1月1日からは嘱託職員として事務を担ってくださいます。

## 7. 今後の予定

### 1) 新年職員礼拝

新しい年を迎え、職員は礼拝をもって一年をスタートします。「Staff of the Year 2009」の表彰も行いますので、ご一緒くだされば幸いです。

日時：1月4日(月)9:00~10:00

場所：神戸YMCAチャペル

### 2) 新春YYフォーラム

ワイズメンズクラブと共催で、新春の懇談の時を持ちます。今回はユース委員会の若い委員の方々が企画してくださいましたので、是非ご出席ください。

日時：1月9日(土)13:00~18:00

場所：神戸YMCAチャペル他

テーマ：「YMCA発！世の中が明るく元気になるプロジェクト！」

### 3) 第5回財団法人理事会

日時：1月20日(水)18:30~20:30

場所：神戸YMCA 4F サイコー亭

## 2010年2月は維持会員増強月間！！

今年度も維持会員を多く獲得したいと以下のように強化月間を設定しました。是非、イベントに知人、友人の方々をお誘いいただき、お勤めください。

### Yサポーター・ウエルカム・キャンペーン ~維持会員募集月間~

1. 維持会員のついで「落語の会~笑う門には福来たる~」  
昨年も行いました落語会を今年も開催します。お友だちをお誘いください。

日時：2月6日(土)13:30~15:30

場所：神戸YMCAチャペル

出演：林家染左さん・笑福亭由瓶さん

会費：無料

\*事前にお申込ください。

## 2. 第24回午餐会

日時：2月13日(土)12:00~14:30

場所：神戸YMCA 4F サイコー亭

テーマ：「安心できる相続準備

~遺言状よもやま話~」

講師：田中久喜さん(みずほ信託銀行神戸支店プラ  
バ・パ・ソング 室上席室長)

会費：3,000円

## 音を重ねる日々は心を重ねる日々に-46



楽団あぶあぶあ&ミュージカルチ  
ームLOVE代表ひがしの ようこさん

音を重ねる日々は心を重ねる日々に

- 46 今月もお休み 濱 浩一メ

ン

## 西日本区だより-9

小野勅紘西日本区理事事務局スタッフ

西宮クラブの皆様、新年あけましておめ

でとうございます。

皆様のご支援を頂き、09-10年度西日本区の活動も前半戦が無事終了し、いよいよ後半戦に入りました。今期から次期にかけてはいつになく濃厚な時期を迎えます。来る6月には「いのち・平和・環境」を守る活動の今期の集大成として広島で第13回西日本区大会が開催され、引き続き8月には広島からの平和の祈りを載せて、横浜で2年ぶりの国際大会が開催されるからです。

今までと違い、理事ポジションは六甲部、会場は西中国部の広島という地の不利を抱えての開催ですが、広島の皆様の献身的なご努力で今まで順調に進んでおります。1月には皆様の元にご案

内が到着する予定になっております。今期はこのよ  
うな重要なイベントを抱えながら、果たすべきミッ  
ションは今や世界が抱える大変重要な課題です。費  
用が掛かるからと言って、また予定が付かないから  
とって回避するのはせつかくの何十年に一度の機  
会を失ってしまいます。

何としても時間の都合をつけて、また効率的なパ  
ックツアーなどを企画して参加いただきたいと思  
います。幸いにも広島での西日本区大会では、いつも  
は2日掛かりであったスケジュールを1日でこなす  
工夫もしていただいております。費用と時間をうまく  
繰り合わせてご参加いただきたいと思  
います。  
(22年前に京都国際大会では今までの最多の22  
00人以上を集めております)

各クラブでは既にパックツアーの工夫や費用の積  
み立てなどが開始されております。  
加えまして西日本区大会から国際大会へ持ち込ま  
れる平和の実現のために、千羽鶴を折っていただき、  
広島から横浜の会場へ折鶴のお神輿に載せて入場す  
るパフォーマンスも計画されております。1クラブ  
1000羽がノルマになっておりますので併せてご  
協力お願いいたします。この件は、既に芦屋クラブ  
のクリスマス祝会において濱美智子メネット主査か  
らもお願いがありました。

さて折り返し点の1月と3月には恒例の次期役員  
研修会、次期会長・主査研修会が始まります。次期  
の活動の準備が既に始まっております。これも皆様  
には予定になっておられる方には、よろしくお願  
いいたします。



芦屋クラブクリスマス祝会において千羽鶴のお願い  
をする濱美智子メネット主査(12・23)

## トピックス・とびっくす21

廣瀬 一雄メン

小生は現在動物行政の仕事に携わっており  
ますが、環境省が平成19年3月に発行した“動物  
の保護及び管理に関する法律のあらまし”という小  
冊子から前回までの「動物の保護及び管理に関する  
法律」とは、に続いて紹介しましょう。

虐待の禁止

**動物虐待=動物を不必要に苦しめる行為**

動物虐待とは、動物を不必要に苦しめる行為のこ  
とをいし、正当な理由なく動物を殺したり傷つけたり  
する積極的な行為だけでなく、必要な世話を怠つ  
たりケガや病気の治療をせずに放置したり、十分な  
餌や水を与えないなど、いわゆるネグレクトと呼ば  
れる行為も含まれます。

他者をいたわる心は人の自然な感情であり、心豊  
かな社会を築くために大切な倫理といえます。弱い  
立場である動物に配慮することは、他者に共感し、  
相手を思いやる心を育てます。動物虐待は、他者の  
苦痛をかえりみない非人道的な行為であり、その様  
子を見聞する人の心も傷つけます。また、近年では  
年少者による動物虐待が本人の人格形成を損なわ  
せ、結果として人への犯罪的虐待行為につながる場  
合があることも指摘されています。

なお、食用にしたり、治る見込みのない病気やけ  
がで動物がひどく苦しんでいるときなど、正当な理  
由で動物を殺すことは虐待ではありませんが、その  
場合でも、できる限り苦痛を与えない方法をとらな  
ければなりません。

編集後記 プリテン委員長 廣瀬 一雄

いよいよ2010年となりました。今年もいろい  
ろと行事が予定されていますが行事に追われな  
いようにしたいものです。

12月のクリスマス例会に参加できなかった皆  
さん、体調が思わしくないメン、これから再手術を  
控えているメン、それぞれにお身体お大切に・・・

あけまして  
おめでとうございます